

臨床映像や画像情報のカルテ保管および教育・研究利用について

(オプトアウト文書)

【目的】

当院では、診療の過程で撮影される臨床画像・映像(てんかん発作時のビデオ、顔や体表を含む所見、神経学的観察記録など)を、診療の質向上、教育、研究に役立てるため、匿名化した上で活用しております。これらの情報は、患者さんの診療記録(カルテ)の一部として適正に保管され、法令および当院の情報管理規程に基づき、個人が特定されない形で使用されます。

【利用内容】

診療(てんかんの診断や外表的所見の診断と経過など)、院内および国立病院機構内(症例検討会、研修教材等)・院外教育施設での教育および臨床研究や症例報告などの研究を目的として使用します。いずれも、氏名・住所などの個人情報は削除し、個人を特定できない状態で利用します。

【個人情報の保護】

映像・画像は厳重に管理され、無断で第三者に提供されることはありません。公開・学会発表の際には、顔などの特定可能な部分にモザイク処理などを施します。

【不同意(利用拒否)の申し出について】

この利用に同意されない場合は、お手数ですが下記の窓口までお申し出ください。申し出をされた方の情報は教育・研究目的には使用いたしません。

※不同意によって診療に不利益が生じることは一切ありません。

【問い合わせ・申し出窓口】

国立病院機構 西別府病院 診療情報管理室／医事課

〒874-0840 大分県別府市荘園町 73 番 8 号 電話:0977-24-1221(代表)

【掲示期間】

2026 年 6 月 29 日(倫理委員会承認日)～2027 年 3 月 31 日(以後は年度更新とする)

【備考】

・本件は、国立病院機構の情報管理規程および厚生労働省「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて運用しています。

・内容は、当院ホームページおよび院内掲示板にも掲載いたします。